

ネブラスカ大学 カーニー校との 連携協定・ 調印式

起業ゼミ第5 期ピッチ大会が 終了

3・4年生英語 スピーチコンテス トを実施



ネブラスカ大学カーニー校との調印式

ドルトンでは、世界に羽ばたこうとしている生徒達のために、海外の教育機関とのネットワークを構築しようとしています。2022年8月、初めての公式なパートナーとして、ネブラスカ大学カーニー校（University of Nebraska at Kearney (UNK)）との連携協定・調印式を行いました。調印式に出席した佐藤先生のレポートを共有します。

「人口わずか35,000人の小さな街カーニーは、古き良きアメリカの街並みを残し、人々の温かさに包まれる素敵な場所です。中西部らしい巨大農業ビジネスを基盤にする一方、Buckleなどのアメリカを代表するアパレルブランドの本社があり、テック系企業の誘致にも力を入れ、街の経済は縮小するどころか拡大を続けています。

街の規模からは想像もつかない莫大な予算を教育や福祉に投下して、ダイナミズムを維持・発展し続ける、地方のロールモデルとも言えるような街です。そんなカーニーの街の心臓部とも言えるUNKと今回連携協定を結び、奨学金付きの指定校推薦枠をいただきました。

大学の学長、各学部長、そして日本人の教授や学生にも集まっていただき調印式を挙げる。

ランキングや偏差値などの指標では決して測ることのできない魅力を内包するUNKは、全員にとっての選択肢にはならないでしょうが、本校生徒の誰かしらに刺さる気がしてなりません。」

生徒も先生達も、舞台を国内外に広げ、どんな活動をこれからしていくのか、ドルトンの将来がますます楽しみです。

起業ゼミ第5期ピッチ大会が終了

「起業ゼミ」第5期のピッチ大会が、7/31、今回は初めてドルトンで行われるということで、生徒保護者、受験生保護者の方にもおいで頂き、大変多くの方が見守る中でのプレゼンとなりました。

第1期からずっと起業ゼミを続けている生徒、今回初めて参加した生徒等様々ですが、起業ゼミを過去2年半続ける中で、学校側にもノウハウの蓄積ができてきており、先輩生徒がアドバイスをしたりする場面も増えてきました。

今回のピッチ大会では、どれも選りすぐりの、面白く斬新なビジネスアイデアが発表されましたが、ガイアックスの面々は、本当に事業としてやっていけるかという視点で審査するために、「よく頑張った！」と褒められるレベルであっても、事業継続フェーズに進む生徒が出ませんでした。

生徒一人ひとりに、プレゼンのどこがよくてどこに改善の余地があるのか、手加減はないが愛情に満ちたコメントがあり、中高生であっても本気の社会人と同等に扱うこの真摯さが、起業ゼミの最大の魅力のひとつと言えると思います。

何はともあれ、ドルトン生の創造性・行動力・度胸には心からの拍手を送ります。

3・4年生

英語スピーチコンテストを実施

7/4、4年生になった一期生の、7/21は3年生の、校内英語スピーチコンテストを実施しました。

予選を勝ち抜いた代表生徒達が次々と登壇し、堂々たるプレゼンをしてくれました。

英語には余り関心がない、どちらかというと苦手意識を持っていた生徒もいましたが、徐々に、あるいは何かをきっかけとして、堂々とジェスチャー付きでユーモアも交え、感情をこめてよどみなく英語でスピーチをするようになっていきます。

とりわけ4年生の中には、中3でのターム留学を経て揺るぎない自信を持ち、今や自分の言葉となった英語を話すようになっている生徒達もいます。



そして、普段の英語の授業で「失敗を恐れない」を方針として徹底していることも彼らのチャレンジ精神を形作っており、それこそが英語の力(他の教科も)を伸ばしていく原動力であると思います。

人というものは、環境さえあれば、どこまでも無限に、自然に、伸びていくものだと確信を持つ場面です。

私達の期待をはるかに越えて、見事な羽を広げている生徒達には、感謝と敬意しかなく、どこまでも際限なく飛んで行ってくれと願うのみです。



本校ホームページにて2022年度学校見学会・説明会の予定を公開しております。



ドルトン東京学園 中等部・高等部

〒182-0004 東京都調布市入間町 2-28-20

TEL (03) 5787-7945

Email: pub@daltontokyo.ed.jp (広報)